

機能一覧		Digital und Meer
管理機能		
資料管理	ホストアプリ上で配布資料の登録、削除が可能です。PDF・Word・Excel・PowerPointの各形式に対応しています。	
資料配布	ホストからクライアントアプリへ資料配布を行います。	
資料回収	クライアントアプリの終了時に資料の消去が行われます。	
会議後の資料出力(全体向け)	会議中に共有されたメモを含む、資料のPDF出力が可能です。	
会議後の資料出力(個人向け)	共有メモに加え、個人メモを含む資料のPDF出力が可能です。	
会議後の資料出力(端末への保存)	画像形式での端末内への資料保存(共有メモ、個人のメモを含む)が可能です。	
プレゼン専用設定	特定の端末を発表者に、他の端末を聴講者に制限することが可能です。また、聴講者端末の各操作ボタンの使用可否を設定可能です。	
資料の操作		
書込	3種類の線の色、3種類の線の太さから選択し、資料への書き込みが可能です。一筆戻すボタンや、消しゴムを選択することで書き込みの修正が可能です。	
書込共有	行った書き込みを他の端末と共有することが可能です。	
指さし	指さしポインターの表示が可能です。このポインターは他の端末の画面にも表示が共有されます。	
付箋	資料に付箋を貼り、キーボード入力によるメモが可能です。	
付箋共有	作成した付箋を他の端末と共有することが可能です。	
ページ移動	配布資料の表示ページ変更が可能です。ページ番号を指定しての移動も可能です。	
モード切替	発表者、聴講者(発表者の表示ページに追従する)の切替が可能です。また、自由閲覧モードに切替することで、発表者と表示ページを同期しないようにすることが可能です。	
ジェスチャ機能	タブレット端末で用いられる一般的なジェスチャー操作が可能です。二本の指で画面にタッチし、ピンチアウト(指と指の間隔を広げる)操作を行うと資料の拡大、ピンチイン(指と指の間隔を狭める)操作を行うと資料の縮小表示が可能です。また、フリック操作によるページ移動が可能です。	

動作環境		Digital und Meer		
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 動作環境 / 動作確認済端末 ➤ 接続台数は、タブレット端末のみの無線通信環境でも最大50台まで検証済み。 ※無線LAN機器に、30台規模で使用する場合はNEC Aterm WR9300Nを推奨、50台規模で使用する場合はBuffalo AirStation Pro WAPM-APG300Nを推奨します。 				
	OS	必要スペック	その他	
ホストPC/ PC版クライアント	Windows XP/Vista/7	2.33GHz以上のx86互換CPU 512MB以上のメモリ(1GB以上を推奨)	LAN(有線/無線)対応必須	
Android版 クライアント	Android 2.2以降	1280x800の画面解像度 512MB以上のメモリ(1GB以上を推奨)	Wi-Fi機能必須	
動作確認済端末				
	OS	液晶サイズ	画面解像度	メモリ
Arrows Tab LTE F-01D Arrows Tab Wi-Fi	Android 3.2	10.1インチ	1280x800	1GB
Galaxy Tab 10.1 LTE SC-01D	Android 3.2	10.1インチ	1280x800	1GB
Optimus Pad L-06C	Android 3.0/3.1	8.9インチ	1280x768	1GB
MEDIAS TAB N-06D	Android 2.3	7インチ	1280x800	1GB

IV. 早期開発段階から研究開発全体に関わる人材の育成とそれによる研究開発力強化

厚生労働科学研究費補助金（医療技術実用化総合研究事業）

分担研究報告書

大学院教育コース、各職種のキャリアパス確立を前提とした教育プログラムの実施

研究協力者 星 佳芳 北里大学医学部衛生学
研究協力者 坂本泰理 北里大学医学部附属臨床研究センター
研究協力者 王 国琴 北里大学医学部附属臨床研究センター
研究協力者 逸見 治 北里大学医学部附属臨床研究センター
研究代表者 熊谷雄治 北里大学医学部附属臨床研究センター・
北里大学臨床試験事業本部（現 北里大学臨床研究機構）

研究要旨

北里大学医学部附属臨床研究センター（KCRC : Kitasato Clinical Research Center）では、治験及び臨床研究を推進するために、様々な教育プログラムを提供している。プログラムの参加者は、臨床研究に関する経験量や知識量も様々であり、求められるプログラム内容は、対象者によっても様々である。KCRC では受講者のレベルを考慮し、平成 21 年 4 月より「初学者のための臨床研究支援講座」、「医学文献検索講座」を開催し、平成 23 年度より、セミナー参加者の要望に応え、更に深い知識とスキルを身につけることを目的とした「臨床研究支援講座アドバンスドコース」を開催している。

この研究は、平成 24 年度に開催した講座を受講する参加者へのアンケート調査を基に、今後、提供すべきセミナーの内容や運営に対する改善点等に関して、要望や意見を収集し、臨床研究実施者への教育プログラム作成に資する情報を得ることを目的とした。今年度で開催された延べ 13 のセミナーにおいて、延べ 14 回分のアンケート調査の結果、満足度が高いものが多かった。要望や改善点に関する意見の中には、基礎的な知識が学べるセミナーを希望する意見も根強くみられた。更に、生物統計、疫学・臨床疫学、EBM、文献検索等の情報収集、研究資料の管理、研究倫理、データマネジメント、メデイカルライティング等に関してより広く、より深い知識や実践力に対するニーズがあり、今後も、更にプログラムを充実させる必要があると考えられる。

A. 研究目的

北里大学医学部附属臨床研究センター（KCRC : Kitasato Clinical Research Center）にて開催している「初学者のための臨床研究支援講座」「臨床研究支援講

座アドバンスドコース」および、「医学文献検索講座」において、今後、提供すべきセミナーの内容や運営に対する改善点等に関して、要望や意見を収集し、より良いプログラム作成に資する情報を得

ることを目的とした。

B. 研究方法

平成 24 年度に開催した「初学者のための臨床研究支援講座」「臨床研究支援講座アドバンスドコース」および、「医学文献検索講座」を受講した者を対象に、延べ 13 セミナーにおいて延べ 14 回分の自記式無記名アンケート（Web アンケートを含む）を行った。アンケートの配布・回収形式には、以下の 3 つの方法 (a) ~ (c) を採用した。

座学形式で PC の無い講義室にてセミナーを行った際は、アンケートは紙媒体で配布し終了後に回収する場合(a)と、終了後にメールにて「Web アンケート回答サイト URL」が事務局より送付され、電子的に回答され、システムにより自動集計される場合(b)の 2 方法を取った。PC 演習を伴うセミナーでは、「Web アンケート回答用 URL」が、USB 等に保存された状態で配布され、セミナー終了直後に、PC を使用して、電子的に回答され、システムにより自動集計される方法(c)を取った。Web アンケートシステムは

「SurveyMonkey」(<http://jp.surveymonkey.com>)を使用した。

C. 研究結果

「初学者のための臨床研究支援講座」「臨床研究支援講座アドバンスドコース」および、「医学文献検索講座」の参加者人数は資料 2 に示した。PC 操作を伴うセミナーは PC の台数やスタッフの数により、参加定員に制限があった。開催したセミナー 13 回の内 4 回は参加者へアン

ケート用紙を配布し、他 9 回のセミナーでは Web アンケートシステムより回答を得た。回答数と回答内容については、資料 3 に示した。セミナーの満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」、または、「非常に良かった」と「まあまあ良かった」を合わせると、ほとんどのセミナーで 90%以上であり、どのセミナーも、満足度が高い傾向であった。

今後、開催して欲しいセミナーについては、研究実施・論文作成を行う際に有用となるアプリケーション類の使用法のセミナーや、統計解析に関するテーマの要望が多く、具体的な内容をあげるなど、上級コースの要望も多くあった。

改善すべき点として、開催時間や時間帯に関する要望も多く、学生をはじめとし、学内教職員や病院職員を対象とする場合は、どのような立場の人でも参加する機会を提供できるように同じ講義内容でも、様々な時間帯で、数回開催出来る環境作りが望まれると思われる。

D. 考察

アンケートが配布された延べ 14 回のセミナーでは、満足度が高いものが多かった一方、要望や改善点に関する意見も多かった。過去に実施したセミナーや学部・大学院講義においても、EBM、クリニカルクエスチョンから臨床研究計画の方法論、生物統計、疫学・臨床疫学、臨床研究倫理、文献検索等の情報収集、研究資料の管理、データマネジメント、メディカルライティング等に関する教育に多くのニーズがあり、このような教育機会が不足していると思われる。今後、

臨床研究を実施する研究者や初学者への教育プログラムを充実させる為には、それらの内容を踏まえた教育を提供する必要があると考えられる。これらの教育項目を充実させる為にも、過去に実施してきた KCRC セミナーや学部・大学院講義（資料4）の経験や資料を基に、より良い教育内容や方法を厳選し、研究者育成の一助となるよう目指したい。

セミナー周知の方法では、一斉メール送信が効果的であるが、今後は、電子媒体と共に紙媒体のポスターやお知らせも併用し（資料5）、漏れなく広く周知出来るよう心がけたい。

アンケート内容には、反映されていないが、事前の参加申し込みの際に、所属部署等を回答してもらっており、学生（医学部、医療衛生学部、看護学部、薬学部、大学院を含む）も、病院職員（医療系技術職、事務系職員を含む）、大学職員（技術職員、事務系職員を含む）も参加している。この研究では、データとして示していないが、キャパシティに限られるPC演習付きのセミナーでは、必ず、キャンセル待ちが出ていることから、同じ内容のセミナーも繰り返し行う必要があると思われる。

E. 結論

現在、KCRCにて開催している初学者向けセミナーと中上級者向けセミナー共に、更に充実したプログラムにしてゆきたい。また、セミナーの効果が質の良い臨床研究に繋がるよう、改善を継続し、その効果を示していきたい。

F. 健康危険情報 なし

G. 研究発表

- [1] 星佳芳, 王国琴, 坂本泰理, 逸見治, 天野英樹, 田畑健一, 佐藤敏彦, 熊谷雄治, 相澤好治. 北里大学医学部附属臨床研究センターにおける臨床研究支援教育プログラム参加者の要望調査. ヘルスサイエンス・ヘルスケア Volume 11, No.2. 2011
- [2] 星佳芳, 王国琴, 坂本泰理, 逸見治, 天野英樹, 田畑健一, 三宮範子, 佐藤敏彦, 相澤好治. 北里大学医学部附属臨床研究センター・ランダム化割付事務局の現況. ヘルスサイエンス・ヘルスケア Volume 10, No.2. 2010
- [3] 王国琴, 星佳芳, 坂本泰理, 逸見治, 佐藤敏彦, 相澤好治. 医学、疫学、公衆衛生学における研究相談のあり方に関するアンケート調査. 日本公衆衛生雑誌 2012; 59(10):521.
- [4] 坂本泰理, 星佳芳, 王国琴, 逸見治, 佐藤敏彦, 相澤好治. 文献検索・管理に関する教育のあり方について. 日本公衆衛生雑誌 2012;59(10) :521.
- [5] 王国琴, 星佳芳, 坂本泰理, 逸見治, 佐藤敏彦, 相澤好治. 疫学・臨床研究を行うための支援のあり方についての検討. 日本公衆衛生雑誌 2011; 58(10): 149

資料 1

平成 24 年度 教育プログラム一覧

初学者のための臨床研究支援講座(12) -SPSS オンサイトトレーニング

- 日時：2013 年 2 月 18 日(月) 10:00～17:00
- 場所：北里大学衛生学部 A1 号館 1 階 大学院医療系研究科ゼミ室 No3
- 講習内容：
- 講義形式：PC 演習
- 講師：日本アイ・ビー・エム株式会社 長谷川 博康
- 参加資格：北里大学職員・大学院生
- 定員： 12 名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター

初学者のための臨床研究支援講座(13) -SPSS オンサイトトレーニング

- 日時：2013 年 3 月 6 日(水) 10:00～17:00
- 場所：北里大学医学部 M2 号館 3 階 マルチメディア学習室
- 講習内容：
- 講義形式：PC 演習
- 講師：日本アイ・ビー・エム株式会社 長谷川 博康
- 参加資格：北里大学職員・大学院生
- 定員： 12 名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター

初学者のための臨床研究支援講座(14) -Stata セミナー

- 日時：2013 年 3 月 4 日 (月) 13:00～16:00
- 場所：北里大学医学部 M2 号館 3 階 マルチメディア学習室
- 講習内容：
- 講義形式：PC 演習
- 講師：株式会社ライトストーン 高 英模
- 参加資格：北里大学職員・大学院生
- 定員： 15 名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター

初学者のための臨床研究支援講座(15) -JMP セミナー

- 日時：2013 年 3 月 13 日(水) 14:00～16:30

- 場所：北里大学一般教育棟 L1号館 1階 コンピューター室2
- 講習内容：
- 講義形式：PC演習
- 講師：SAS ジャパン
- 参加資格：北里大学職員・大学院生
- 定員： 15名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター

臨床研究支援講座アドバンスドコース

臨床研究支援講座アドバンスドコース(3)

第1回疫学・臨床疫学シリーズ

「マルチレベル分析入門」

- 日時：2012年7月19日(木) 15:30～17:00
- 会場：北里大学 医学部 (相模原キャンパス)
M1号館9階 集談室(1)
- 講義形式：座学
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員,
または共同研究者
- 定員：20名
- 受講料：無料
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学部公衆衛生学

医学文献検索講座

「医学文献検索講座(8)」文献管理・論文作成補助ツール

「EndNote X5」インターネット講習会

- 日時：2012年7月26日(木) 16:00～17:00
- 場所：北里大学医学部 M1号館9階 集談室(1)
- 講習内容：
 1. EndNote 概要

2. PubMed からの文献情報取り込み
3. 収録レコードのグループ分け
4. フルテキスト PDF の管理
5. 参考文献リストの自動作成 ● 講義形式：座学+PC 演習

- 講師：USACO 株式会社 原沢 竜太
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員
- 定員：15 名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学図書館

「医学文献検索講座(9)」文献管理・論文作成補助ツール

EndNote X5 セミナー（初級編）

- 日時：2012 年 8 月 29 日（水）15：00～16：30
2012 年 8 月 30 日（木）13：15～14：45
- 場所：北里大学医学部 M2 号館 3 階 マルチメディア学習室
- 講習内容：
 1. EndNote 概要
 2. PubMed からの文献情報取り込み
 3. 収録レコードのグループ分け
 4. フルテキスト PDF の管理
 5. 参考文献リストの自動作成
- 講義形式：座学+PC 演習
- 講師：USACO 株式会社 原沢 竜太
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員
- 定員：15 名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学図書館

「医学文献検索講座(10)」文献管理・論文作成補助ツール

EndNote X5 セミナー（中上級編）

- 日時：：2012 年 8 月 30 日（木）15：00～16：30
- 場所：北里大学医学部 M2 号館 3 階 マルチメディア学習室
- 講習内容：
 1. EndNote の概要説明
 2. 蓄積した文献情報の検索方法

3. 蓄積した文献情報の管理方法

4. 投稿規定の追加・編集

5. MS Word とのアドイン連動● 講義形式：座学+PC 演習

- 講師：USACO 株式会社 原沢 竜太
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員
- 定員：15名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学図書館

「医学文献検索講座(11)」

Web of Science セミナー「Web of Science による情報検索の演習」

- 日時：：2012年8月29日（水）13：15～14：45
- 場所：北里大学医学部 M2号館 3階 マルチメディア学習室
- 講習内容：
 1. Web of Science 講義
 2. Web of Science 実習
 3. Journal Citation Reports 講義
 4. Journal Citation Reports 実習
- 講師：USACO 株式会社 原沢 竜太
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員
- 定員：15名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学図書館

「医学文献検索講座(12)」

Web of Science セミナー「業績リストのまとめ方、被引用数の調べ方」

- 日時：：2012年11月29日（木）13：30～14：00
- 場所：北里大学医学部 M2号館 3階 マルチメディア学習室
- 講師：USACO 株式会社 原沢 竜太
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員
- 定員：15名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学図書館

「医学文献検索講座(13)」 文献管理・論文作成補助ツール

EndNote X5 セミナー初級編

- 日時：：2012年11月29日（木）14：30～16：00
- 場所：北里大学医学部 M2号館 3階 マルチメディア学習室
- 講習内容：
 1. 文献情報の取り込み
PubMed、医中誌 Web、PDF
 2. 取り込んだ文献情報の管理
収録レコードのグループ分け
フルテキスト PDF の管理
フルテキスト PDF 自動ダウンロード機能
 3. 参考文献リストの自動作成
- 講師：USACO 株式会社 原沢 竜太
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員
- 定員：15名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学図書館

「医学文献検索講座(14)」

「EMBASE 検索」セミナー

- 日時：2013年2月28日（木）17：30～19：30
- 場所：北里大学医学部 M2号館 3階 マルチメディア学習室
- 講習内容：
 1. EMBASE とは？
—独自の収録内容（MEDLINE と比較して）
 2. EMBASE の効果的な利用法
—薬剤からの検索事例
 3. MEDLINE との重複検証方法など
- 講師：Ovid Technologies 角田 亮子
- 参加資格：北里大学職員・学生・病院職員
- 定員：15名
- 主催：北里大学 医学部附属臨床研究センター
- 共催：北里大学 医学図書館

以上

資料2 セミナーのテーマと参加者数

◆初学者のための臨床研究支援講座 シリーズ◆

- ・平成22年4月28日「初学者のための臨床研究支援講座（1）臨床研究・統計が苦手なのは、なぜ？」 参加者：74名
- ・平成22年5月12日「初学者のための臨床研究支援講座（2）コホート研究」 参加者：91名
- ・平成22年5月26日「初学者のための臨床研究支援講座（3）症例対照研究」 参加者：71名
- ・平成22年5月29日「初学者のための臨床研究支援講座（4）生存分析（入門編）」 参加者：43名
- ・平成22年5月29日「初学者のための臨床研究支援講座（5）診断の研究論文を書く」 参加者：32名
- ・平成22年11月22日「初学者のための臨床研究支援講座（6）ーゲノム情報を利用した疫学研究の立案・論文化のポイントー」 参加者：36名
- ・平成23年3月5日「初学者のための臨床研究支援講座(7) (A)統計ソフト「Stata」セミナー：入門コース 参加者：21名
- ・平成23年3月10日「初学者のための臨床研究支援講座(7) (B)統計ソフト「Stata」セミナー：医療統計コース 参加者：18名
- ・平成23年3月16-17日 初学者のための臨床研究支援講座(8) (C)統計ソフト「SPSS」セミナー 参加者：30名(延人数)
- ・平成23年7月22日、7月26日「初学者のための臨床研究支援講座(9)」「JMP」セミナー入門コース 参加者：22名
- ・平成23年11月18日 初学者のための臨床研究支援講座(10)「JMP」セミナー入門コース 参加者：14名
- ・平成23年12月21日 初学者のための臨床研究支援講座(11) 医学統計セミナー「反復測定データの解析」 参加者：20名
- ・平成25年2月18日 初学者のための臨床研究支援講座(12) SPSS オンサイトトレーニング 参加者：14名
- ・平成25年3月6日 初学者のための臨床研究支援講座(13) SPSS オンサイトトレーニング 参加者：14名
- ・平成25年3月4日 初学者のための臨床研究支援講座(14)

- Stata セミナー 参加者：13 名
- ・平成 25 年 3 月 4 日 初学者のための臨床研究支援講座(15)
JMP セミナー 参加者：19 名
-
- ・平成 22 年 4 月 13 日, 21 日
「EndNote セミナー・最新版 EndNote X3 を使った文献情報の効果的な活用方法」
参加者：91 名
-
- ◆臨床研究支援講座アドバンスドコース◆
- ・平成 24 年 3 月 6 日 第 1 回ジャーナルクラブ
「メジャー誌を 10 分で深読みする！」 参加者：21 名
- ・平成 24 年 3 月 10 日 第 1 回メディカルライティングシリーズ
「プロペンシテイスコアを使い論文を書く」 参加者：15 名
- ・平成 24 年 7 月 19 日 第 1 回疫学・臨床疫学シリーズ
「マルチレベル分析入門」 参加者：17 名
- ◆医学文献検索講座 シリーズ◆
- ・平成 22 年 5 月 15 日「医学文献検索講座 (1) 研究をはじめる前に既存のエビデンスを
収集しよう」 参加者：38 名
- ・平成 22 年 5 月 29 日「医学文献検索講座 (2) 診断の研究論文・情報を収集する (入門編)」
参加者：36 名
- ・平成 23 年 5 月 10 日、5 月 13 日
「医学文献検索講座 (3)」文献管理・論文作成補助ツール
「EndNote X4」セミナー入門コース 参加者：67 名
- ・平成 23 年 8 月 31 日、9 月 13 日
「医学文献検索講座 (4)」EndNote セミナー
「EndNote を使った、文献情報の効果的な活用方法」(初級編) 参加者：21+16 名
- ・平成 23 年 9 月 1 日、9 月 13 日
「医学文献検索講座 (5)」EndNote セミナー
「EndNote を使った文献情報の効果的な活用方法」(中上級編) 参加者：12+14 名
- ・平成 23 年 8 月 31 日、9 月 1 日「医学文献検索講座 (6)」Web of Science セミナー
「Web of Science による情報検索の演習」 参加者：10+10 名

- ・平成 23 年 11 月 11 日「医学文献検索講座 (7)」文献管理・論文作成補助ツール
EndNote X5 セミナー (初級編) 参加者 : 12 名
- ・平成 24 年 7 月 26 日「医学文献検索講座 (8)」文献管理・論文作成補助ツール
「EndNote X5」インターネット講習会 参加者 : 15 名
- ・平成 24 年 8 月 29 日「医学文献検索講座 (9)」文献管理・論文作成補助ツール
EndNote X5 セミナー (初級編) 参加者 : 19 名
- ・平成 24 年 8 月 30 日「医学文献検索講座 (9)」文献管理・論文作成補助ツール
EndNote X5 セミナー (初級編) 参加者 : 11 名
- ・平成 24 年 8 月 30 日「医学文献検索講座 (10)」文献管理・論文作成補助ツール
EndNote X5 セミナー (中上級編) 参加者 : 19 名
- ・平成 24 年 8 月 29 日「医学文献検索講座 (11)」
Web of Science セミナー
「Web of Science による情報検索の演習」 参加者 : 11 名
- ・平成 24 年 11 月 29 日「医学文献検索講座 (12)」
Web of Science セミナー
「業績リストのまとめ方、被引用数の調べ方」 参加者 : 16 名
- ・平成 24 年 11 月 29 日「医学文献検索講座 (13)」文献管理・論文作成補助ツール
EndNote X5 セミナー (初級編) 参加者 : 12 名
- ・平成 25 年 2 月 28 日「医学文献検索講座 (14)」文献管理・論文作成補助ツール
「EMBASE 検索」セミナー 参加者 : 17 名

以上

資料3

医学文献検索講座

(8) EndNoteX5インターネット講座

回答選択肢	回答数(%)
満足	4 29%
どちらかといえば満足	9 64%
どちらかといえば不満足	1 7%
不満足	0 0%
回答された質問	14

(9) EndNoteセミナー初級編

回答選択肢	回答数(%)
満足	15 68%
どちらかといえば満足	7 32%
どちらかといえば不満足	0 0%
不満足	0 0%
回答された質問	22

(10) EndNoteセミナー中上級編

回答選択肢	回答数(%)
満足	9 64%
どちらかといえば満足	5 36%
どちらかといえば不満足	0 0%
不満足	0 0%
回答された質問	14

(11) Web of Scienceセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	6 67%
どちらかといえば満足	3 33%
どちらかといえば不満足	0 0%
不満足	0 0%
回答された質問	9

(12) Web of Scienceセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	1 10%
どちらかといえば満足	8 80%
どちらかといえば不満足	1 10%
不満足	0 0%
回答された質問	10

(13) EndNoteセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	8 89%
どちらかといえば満足	1 11%
どちらかといえば不満足	0 0%
不満足	0 0%
回答された質問	9

(14) EMBASEセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	6 40%
どちらかといえば満足	8 53%
どちらかといえば不満足	1 7%
不満足	0 0%
回答された質問	15

初学者のための臨床研究支援講座

(12) SPSSセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	6 60%
どちらかといえば満足	3 30%
どちらかといえば不満足	1 10%
不満足	0 0%
回答された質問	10

(13) SPSSセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	5 50%
どちらかといえば満足	2 20%
どちらかといえば不満足	3 30%
不満足	0 0%
回答された質問	10

(14) Stataセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	4 50%
どちらかといえば満足	4 50%
どちらかといえば不満足	0 0%
不満足	0 0%
回答された質問	8

(15) JMPセミナー

回答選択肢	回答数(%)
満足	11 73%
どちらかといえば満足	4 27%
どちらかといえば不満足	0 0%
不満足	0 0%
回答された質問	15

アドバンスドコース

マルチレベル分析入門

回答選択肢	回答数(%)
A. 非常に良かった	5 31%
B. まあまあ良かった	10 63%
C. 普通だった	1 6%
D. (あまり)良くなかった	0 0%
E. (あまり)良くなかった理由を具体	1 6%
回答された質問	16

医学文献検索講座	役に立つと思った内容
(8) EndNoteX5インターネット講座	まったく初めてでしたので、イメージがつかめました。ぜひ本日の画面と音声でネットで見れるようにお願い致します。 出力の方法について PDF添付可能・Referenceの説明 何もわからなかったのが、基本から理解できた Pubmedからの入力 ①hの記録に40以上の添付fileを添付できること ②PDFにDOIがなくても簡単に書誌などの情報が検索できること ③new referenceに何でも業績入力ができること オリエンテーションとして 論文が整理できると感動した PDFファイルの添付 x5からの新しい機能
(9) EndNoteセミナー初級編	実習がわかりやすかった 迅速かつ正確な文献整理の方法を知ることができた。 End Note のおおよその全体の機能がわかったこと。 文献管理の方法 引用文献のスタイルに自動的変換 わかりやすかったです。 実際の操作をしながらなので大変わかりやすい 今まで使っていたのだけど、一通り説明を聞いたことで、より使えるようになったと思う。 文献のPDFがたまってしまい整理に困っていたので、文献の整理が簡易であることや、どこに保存したかわからず毎回検索ダウンロードしていたので、すべてを1つにまとめて整理できること論文を書いていて途中で入れ替わってもすべてが変更できることやいっぺんに文献リストが作成できること 文献情報の取り込みや、文献リストを自動作成できる点が、役に立つと思った。 文献情報の管理 論文作成時の文献添付機能 参考文献リストの自動作成 参考文献順序付け 論文作成のために全体的に役に立ちましたが、reference作成は便利そうだと思います。 使いだけでなく、挿入した引用を削除する際や投稿前の注意点なども今後役に立つと思います。
(10) EndNoteセミナー中上級編	リファレンスに関して 引用文献作成、管理 研究論文のグルーピング、データのアップデートは役に立つと思います。 全体的にわかりやすかった グループ分けなど、便利な機能を教えてもらってよかった。使いこなしたいと思う。 ENDNOTE内に取り込んだPDFファイル内に登場するword検索機能 実際のPCを使いながらの演習なので 非常にわかりやすかったです。 アウトプットスタイルの編集、追加 1) 論文以外の資料の添付、検索、加工 2) 文献リスト形式の操作 3) 最新情報へのupdate reference作成が一番役に立ちました。
(11) Web of Scienceセミナー	文献引用のreferences作成 引用文献に関するもの 引用文献リストの作成 文献検索からの引用文献の出力の方法についてまで、実際に演習形式でやっていただいたので今後役に立つと思いました。 ENDO NOTE webの使い方 分析機能
(12) Web of Scienceセミナー	このようなソフトがあったことを知らなかったのが、今回の講習で使ってみようと思いました。 web of scienceツールの使用方法がわかりました。 時間が少なく、残念でした。もっと詳しく聞きたかったです。 被引用件数の検索方法 データベース概要 自分の論文の引用回数を調べる方法が分かった点 Researcher IDの存在について 被引用数検索とresearcherID 検索結果の絞り込み機能
(13) EndNoteセミナー	end noteは良いということは聞いていたが、どんなものかわからなかったが、今回の説明でよく理解できた。 endo noteの使い方がわかりました Endnoteの使い方 endonoteをあまり使っていなかったのがよかった。 文献管理方法、Webページからの直接ダウンロード 文献管理がこのように容易にできるのは、本当に有用なソフトだと思った。 形式別文献リスト作成

(14) EMBASEセミナー	このソフトはすごい！につきます。
初学者のための臨床研究支援講座	役に立つと思った内容
(12) SPSSセミナー	復習ができた SPSSの使用方法 SPSSの操作方法のやり方が勉強になった。 直接データで示してもらえた ピボットレイ すべてが役に立ちました。 ソフトどのソフトでもかまいませんを用いて具体的に解析を行うことでよく理解できました。 今日はシンタックスをあつかえたことが良かったと思います。 実際にソフトを用いて具体例をつかって解析する演習を行えたこと。 SPSSの操作方法のみならず、統計に関する説明も加えてくださったので、基本的な知識を復習する機会となりました。実際に研究デザインを考える上で役立ちます。 SPSSは全ての初心者なので、一度操作を体験しただけでは、ひとりで使うことは難しいと思います。その点で、詳しい資料を準備してくださったのはありがたいです。
(13) SPSSセミナー	一般化線型モデル 全て GEEの詳細について学ぶことができたこと 2郡比較 パラメトリック ノンパラメトリック 一般化推定方程式
(14) Stataセミナー	ダミー変数簡単に扱う方法、ROC曲線の有意性検定など Stataの使い方をしれたこと stataの基本的な使い方を学ぶことができたこと。 統計の基礎の概念 復習ができました。 実践的であった
(15) JMPセミナー	生存曲線 演習 各種統計手法 JMPの使用方法は当然ながら統計解析に関する基礎がわかったのととてもよかったです。 多重比較の方法がよくわかりました。 cox比例ハザードの使い方 全般 p値の解釈の仕方 JMPの使い方 JUMPの基本的な使い方 統計法 検定の仕方などが役に立ちました 実際の使い方がわかった

医学文献検索講座	もっと詳しく説明を聞きたかった内容
(8) EndNoteX5 インターネット講座	後ほどまた聞いてみます ライブラリーの共有方法 Reference作成について 出力に関してもう少し詳しく聞きたかった End Noteの1つのfileに保存できる記録の数は無限でしょうか？ 取り込む情報の種類(学会発表の情報など)
(9) EndNoteセミナー初級編	特にありません わかりやすい内容でした 全体的に、もう少しゆっくと進めていただけたらよりよかったです。操作するのに精一杯で、大事なポイントの説明を聞き逃したことがあった。 ありがとうございました。 リファレンススタイルの使い方 初級編としては、満足の内容でした。 ENDNOTEで論文保管の仕方 特にありません。今後も同様なセミナーを希望いたします。
(10) EndNoteセミナー中上級編	実際の論文に投稿すること 実際にやってみないと深く理解できないので、早速、購入したいと思う。 特にないです。 ENDNOTE内での同じ論文のダブリ回避 新しいバージョンの説明 細かい操作は難しかったですが、基本的に分かりやすかったです。
(11) Web of Scienceセミナー	インパクトファクターについて impact factorの調べ方
(12) Web of Scienceセミナー	検索結果の絞り込みや除外の方法が難しい。実際によくある名前だと検索が大変ですね。 Web of ScienceとResearcher IDとEndNoteの3つのつながりをもっと知りたかったです。 特にありません Resercher IDについて 時間が短すぎて、内容が少なすぎる researcherIDの登録と実際の作業法 インパクトファクターについて
(13) EndNoteセミナー	pdfなどのファイル管理法、リファレンステキスト作成法 今のところは十分です。慣れればもっと色々な機能を聞きたいです。 わかりやすかったです
(14) EMBASEセミナー	基本的な使い方についての説明に関しては理解できたのですが基礎的な検索の知識がなかったもので上級検索について理解することができませんでした。pubmedを含めた基礎的な検索方法についてご教示いただける講習がありますと助かります。 非常に実際的で大変ありがたいセミナーでした。ありがとうございました。 ありがとうございました。 アドバンスの使い方をしりたい 教わったことを日常に生かすべくがんばります。 検索で行きついたら問い合わせに応じて欲しい
初学者のための臨床研究支援講座	もっと詳しく説明を聞きたかった内容
(12) SPSSセミナー	Longitudinal dataの解析 変量のところで混合効果モデルなどが難しく理解しづらかったです。 シンタックスの書き出しも分からなかったです。(どんな時に使うべきかが分からなかったでデータの記述 統計の概念が難しかった。 2回に分かれていて、詳細なスケジュールが分からないため、どこまで質問してよいか分からなかった。 正直に話しまして、すべて難しかったと思いますが、理解の助けになりました。 できれば、医学関連の研究で他にも使いそうな例題をもう少し行ってみたら良かった。時間などの制約があるので止むを得ないかもしれませんが。
(13) SPSSセミナー	生存曲線について 各分析の意義 特徴について すべての内容が応用だったように感じました。 また、サンプルデータについての説明がなかったので、分からないまま統計だけをすすめていたので、より難しく感じました。 重回帰分析の話とかもしてほしかったです。 一般化推定方程式がとても難しいと感じました。
(14) Stataセミナー	その他の回帰分析を使う場面 比例ハザードモデルも教えてほしい 比例ハザードモデルやマルチレベル解析の方法も知りたいです。 ここの製品の使用方法でなく 統計全体の概念も教えてほしい ぜひ今後もこうしたセミナーを開催してください！ ROCは難しかったです テキストにはない内容の説明の書き取りが難しかった。

(15) JMPセミナー	いわゆる多変量解析
	ロジスティック解析が難しかったです。
	生存分析での多変量解析について。
	データシートの作り方
	十分
	予後調査の詳細について
	よい
	多変量解析について
	自分の必要なものを中心に説明
	多変量解析

医学文献検索講座	改善するべき点
(8) EndNote X5 インターネット講座	もう少しゆっくり話していただけたらと思います。 やや講師が早口であった 質問の仕方を具体化することを検討していただきたい。 質問への時間をもう少し多めにとってほしい。 以前のEnd Noteセミナーの配布資料のコピーを配布してほしい
(9) EndNote セミナー 初級編	特にありません セミナーに関するお知らせをリマインドを含め、複数回、一斉メールで送信していただき 特になし 開催回数を増やす もう少し時間があればよかったです。
(10) EndNote セミナー 中上級編	回数を増やしてほしい 特になし。 わかりやすかったです。 特になし 特にありません。
(11) Web of Science セミナー	途中脱落しましたが、適宜ラウンドしていただきたのできちんと教えていただけてよかったです。 時間の関係で時間内に最後まで聞けなかったのが残念だった。 セミナー後、説明してくれていたのが良かった。 時間に余裕をもって開催してほしい 予定になっているものは、すべて教えてほしい もう少し講義時間に余裕があるとよいなと思いました。 時間が少し足りなかった気がします
(12) Web of Science セミナー	30分では少し時間が短いのもう少しゆとりがほしかった。 配布資料が後からみても、操作方法が再現できる内容だと助かります。 パワーポイントの資料だけで、すべての内容がわかると助かります。 1時間は時間がほしかったです。 配布資料と口頭説明の相互性が少し分かりにくかった 時間をもう少し長くしてほしい
(13) EndNote セミナー	とくになし よかったです わからないことがあっても、先生たちがすぐ対応して下さったのでたすかりました。 適度な時間と思います 講習時間を長くして、中上級編の内容も説明してほしい 十分です
(14) EMBASE セミナー	可能でしたらもう少し遅い時間であるとありがたいです。 本日は座席の関係でスライドが見にくい場所がありました。 今後も、生物統計・疫学・臨床疫学・EBM・メデイカルライティング等、幅広い内容のセミナーを開催してほしい
初学者のための臨床研究支援講座	改善するべき点
(12) SPSS セミナー	自分がやったことのある分析についてはついていけたが、やったことのない分析については少し説明のスピードがはやくてついていけないところがありました。 セミナー開催のお知らせがもう少し早く知りたかった。 ソフトのインストールももう少し余裕があれば良かった。 今日のスタイルがとても良かったと思います。 2回目が私はスケジュールが合わなくて、出席できないのが残念です。 このようなセミナーを定期的に開いて欲しい。 次回セミナーでは下記の改善をお願いいたします。 (1) 室温調整：非常に寒くて集中するのが困難でした。 (2) 音響：講師の声が聞き取りにくい時もありましたし、質問は全て聞こえませんでした。マイクを準備していただけるとありがたいです。
(13) SPSS セミナー	可能なら事前に資料が欲しいです。 AMOS 用語の意味が分からないことがあり、具体例をあげて伝えてほしい。 特にありません かなり難しい内容も含まれており、理解するのが大変でした。 もう少しレベル別(難易度別)の口座があれば助かります。 特にありません
(14) Stata セミナー	時間をもう少し長く 講師の声をもう少し大きく 基礎編もセットでやってほしい とくにありません。満足度が高かったです。 特定の製品対象でなくて全体的なものも もう少しゆっくり説明してほしい 年度末以外にも開催してほしい

(15) JMP セミナー	特にありません 後で見直しができるよう操作手順をくわしく記載してほしい もともとJmpを使用しているが、それでも今回の内容は平易というわけではないが、次回はより具体的に詳しく(医学研究により特化して)、中級者用の講義をしてほしい とてもよかったです！病院、大学を含め、研究をこれから始める人や始めたばかりの人にはとても貴重な機会ですので今後もぜひ開催してください。 開催時間を遅らせてほしい ソフトの使い方とリンクする形での統計講義 特に論文書きに通ずる形で 短い時間でぎっちょでどんどん進行するので時間がない臨床医にとってはすごくよい 参加人数が少ないため、回数を増やしてほしい はやい
---------------	--

医学文献検索講座	開催して欲しいセミナー
(8)EndNoteX5インターネット講座	はい お値段はおいくらでしょうか 時間があれば
(9)EndNoteセミナー初級編	できれば日勤帯以外で設定していただけると幸いです。 統計ソフト(JMPなど)の使用方法 東大と慶応は学生すべてにJMP配布しています 今後も同様のセミナー開催されることを希望します。
(10)EndNoteセミナー中上級編	なし 特になし。 EndoNoteとRefworksの相違点や使い分けの方法 ENDNOTEでの論文管理の実践編 同様のセミナーを複数回行ってほしいです。
(11)Web of Scienceセミナー	論文の効率的な検索方法や種々の検索サイトの特徴など pubmedの文献検索法,統計処理について 同様のセミナーを開催していただきたいです 平日の勤務時間帯だとなかなか参加できないので、土日でもなくてもせめて夕方にしていただければ幸いです 同様のセミナーを複数回行ってほしいです
(12)Web of Scienceセミナー	特になし 金曜日 いつも興味深いセミナーをありがとうございます。 文献管理について、もっともっと色々知りたいと思っています。 平日の18時以降であれば仕事を抜けなくてすむのでありがたいです。 思いつかない。
(13)EndNoteセミナー	参加都合により、同じ内容を複数回やってほしい 統計に関するセミナーやエクセルの便利な使い方など impを用いた多変量解析 EndNoteは1日でも楽しいです。
(14)EMBASEセミナー	また、文献検索の勉強会を開いていただけると嬉しいです。 SPSS関連のアドバンス統計セミナーなど KCRCの相談を今後も続けてほしいです 医療統計の勉強会 SPSS, JMP, Stata, EndNote, RevMan, GRADEproのセミナー
初学者のための臨床研究支援講座	開催して欲しいセミナー
(12)SPSSセミナー	
(13)SPSSセミナー	
(14)Stataセミナー	クラスター分析、因子分析 統計を学べる機会を提供してほしいです 統計手法を幅広く開催してほしいです。 JMPを繰り返しいろいろなできるように 臨床をしているので、まとまった時間がとりにくいので、土曜日や日曜にも開催してほしい。 longitudinal dataの解析
(15)JMPセミナー	さらに統計セミナーを定期的に関きたいです。非常にためになりました。 SPSS 2元配置分散・3元配置分散分析など 開催回数を増やしてほしい。 土曜日の開催もお願いします。 Endnoteセミナーも面白かった。年1回程度は、各種アプリケーション(特に統計ソフトなど)のセミナーを実施してほしい。 日時は平日午後でいいと思う。 SPSSIについて同じようなセミナーを是非開催していただきたいです。 endnoteの使い方 頑張ってください JMPについていろいろな分野のこと 解析に関する講習会 5時以降
アドバンスドコース	開催して欲しいセミナー
マルチレベル分析入門	プロベンシテイスコアについて 実践でどのように活かされるか、江口先生の論文を読んでみます。ありがとうございます。 プロベンシテイスコアの講演をもう一度ききたいです。 参加して良かった。 マルチレベル分析のソフト演習、SPSS演習、JMP演習、プロベンシテイスコアのサンプルデータを使った演習

資料4

修士・博士課程講義テーマ	医学部・大学院(医療系研究科)・KCRCセミナープログラム 担当
Evidence-based Medicineの考え方	医学部第4学年 予防医学系(衛生学・公衆衛生学)疫学(4):Evidence-Based Medicine(EBM) 星
	看護学研究科(修士課程)がん看護学Ⅰ-がんの疫学「根拠に基づくガイドラインの作成手法」ク星 リニカルクエスチョンから臨床判断へ」
	医学部第2-3学年 テュートリアル学習(オリエンテーション)EBMと情報収集 星
	医学部第1学年 医学研究入門Ⅰ(オリエンテーション)EBMと研究 星
クリニカルクエスチョンから研究へ	医学部第2学年 医学研究入門2 グループワーク1, 2, 3 -リサーチクエスチョンから研究デザインを考 熊谷 える-
医療情報の収集と評価	医学部第1学年 医学研究入門Ⅰ(オリエンテーション)EBM・文献の収集と評価 星
	臨床研究支援講座アドバンスドコース(1)第1回ジャーナルクラブ「メジャー誌を10分で深読みする!」 近藤尚己 山梨大学 社会医学講座
	医学文献検索講座(1)～研究を始める前に既存のエビデンスを収集しよう! 山口直比古 東邦大学医学メディアセンター
	医学文献検索講座(2)～診断の研究論文・情報を収集する(入門編) 星
	医学文献検索講座(3)文献管理・論文作成補助ツール「EndNote X4」セミナー入門コース
	医学文献検索講座(4)EndNoteセミナー「EndNoteを使った、文献情報の効果的な活用方法」(初級編)
	医学文献検索講座(5)EndNoteセミナー「EndNoteを使った文献情報の効果的な活用方法」(中上級編)
	医学文献検索講座(6)Web of Scienceセミナー「Web of Scienceによる情報検索の演習」
	「医学文献検索講座(7)文献管理・論文作成補助ツール「EndNote X4」セミナー入門コース(出張講習)」
	「医学文献検索講座(8)文献管理・論文作成補助ツール「EndNote X5」インターネット講習会」
	「医学文献検索講座(9)文献管理・論文作成補助ツールEndNote X5セミナー(初級編)」
	「医学文献検索講座(10)文献管理・論文作成補助ツールEndNote X5セミナー(中上級編)」
	「医学文献検索講座(11)Web of Scienceセミナー「Web of Scienceによる情報検索の演習」
	「医学文献検索講座(12)Web of Scienceセミナー「業績リストのまとめ方、被引用数の調べ方」
「医学文献検索講座(13)文献管理・論文作成補助ツールEndNote X5セミナー初級編」	
「医学文献検索講座(14)「EMBASE検索」セミナー	
	医学部第1学年 医学研究入門Ⅰ(オリエンテーション)研究の手法(メタアナリシス) 星
	医学部第2学年 医学研究入門2臨床研究のデザイン 熊谷

研究デザインと計画	医学部第5学年 臨床実習(衛生学・公衆衛生学) 疫学と臨床判断学	星
	初学者のための臨床研究支援講座(6) ～ゲノム情報を利用した疫学研究の立案・論文化のポイント	宮本幸一 国立国際医療研究センター 医療情報解析研究部臨床疫学研究室 長
	臨床研究支援講座アドバンスドコース(2) 第1回メディカルライティングシリーズ「プロペンシテイスコアを使い 論文を書く」	森實敏夫 国際医療福祉大学
	初学者のための臨床研究支援講座(5) ～診断の研究論文を書く(入門編)、摂食嚥下障害の場合	戸原 玄 日本大学歯学部摂食機能療法学講座
臨床研究の統計解析	医学部第4学年 予防医学系(衛生学・公衆衛生学) 疫学実習(統計解析)	星
	医学部第2学年 医学研究入門2 医学研究の統計解析 -研究に必要な統計の知識-	熊谷
	初学者のための臨床研究支援講座(1) ～臨床研究・統計が苦手なのは、なぜ?	湯浅秀道 東海市民病院分院
	初学者のための臨床研究支援講座(4) ～生存分析(入門編)	王
	初学者のための臨床研究支援講座(7) 統計ソフト「Stata」セミナー:入門コース/医療統計コース	
	初学者のための臨床研究支援講座(8) 統計ソフト「SPSS」セミナー	
	初学者のための臨床研究支援講座(9) 「JMP」セミナー	
	初学者のための臨床研究支援講座(10) 「JMP」セミナー入門コース	
	初学者のための臨床研究支援講座(11) 医学統計セミナー「反復測定データの解析」	星・王・坂本
	初学者のための臨床研究支援講座(12) -SPSSオンサイトトレーニング	
	初学者のための臨床研究支援講座(13) -SPSSオンサイトトレーニング	
	初学者のための臨床研究支援講座(14) -Stataセミナー	
	初学者のための臨床研究支援講座(15) -JMPセミナー	
	臨床研究支援講座アドバンスドコース(3) 第1回疫学・臨床疫学シリーズ「マルチレベル分析入門」	
臨床研究の法規制と倫理	医学部第2学年 医学研究入門2 研究の倫理2 -医学研究の倫理規範-	熊谷
データ分析の基礎 臨床薬効評価	農医連携特定実習3(食品安全学) リスク評価の考え方 動物実験のデータをヒトの研究に外挿する	星
	農医連携特定実習3(食品安全学) 疫学とリスク評価 -薬物の有効性・安全性評価を食品安全研究に応 用する	星
	農医連携特定実習4(食品安全学) 食品の安全性評価法 -薬物の有効性・安全性評価を食品安全研究 に応用する	星
	農医連携特定実習5(食品安全学) 食品添加物の安全性評価 -薬物の有効性・安全性評価を食品安全 研究に応用する	星
新薬開発の現状と展開	医学部第2学年 医学研究入門2 臨床研究の進め方 -探索から検証へ-	熊谷